

# 健診データを用いた家族性高コレステロール血症診断に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院、三菱商事診療所では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成 29 年 11 月 29 日 ~ 平成 30 年 12 月 30 日

## 〔研究課題〕

企業健診・検診データを用いた家族性高コレステロール血症診断についての研究

## 〔研究目的〕

LDL(悪玉)コレステロールが高値となり、若年や中年での心筋梗塞の原因となる家族性高コレステロール血症を、健診・検診の血液検査での LDL コレステロールの結果と追加の問診、アキレス腱の診察によって早期に発見する試みを行う研究です。

## 〔研究意義〕

高脂血症の専門施設を受診する患者さんでは、LDL コレステロールが 180mg/dL 以上であれば家族性高コレステロール血症の確率が高いことが報告されましたが、一般の健診でのデータは少なく、日常診療で診断されないままで放置されている家族性高コレステロール血症の診療に役立つ重要な基礎データになることが期待されます。

## 〔対象・研究方法〕

2014 年 7 月から 2017 年 10 月までに三菱商事診療所で健診・検診を受けた患者さんの血液検査、追加の問診、アキレス腱診察の結果を、日本動脈硬化学会による家族性高コレステロール血症の診断基準に照らして診断します。家族性高コレステロール血症と診断された患者さんと、LDL コレステロール値が 180mg/dL 以上であるにも関わらず診断基準を満たさなかった患者さんの過去の健診データを比較します。

## 〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院、三菱商事診療所

## 〔個人情報の取り扱い〕

全てのデータは匿名化して、どの患者さんのデータかわからない状態にしてから解析を開始します。結果を学会や論文で発表する際にも、患者さん個人の情報は公開しません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 原 真純

研究分担者: 高井敦子、杉浦杏奈、塚本和久、伊藤誠悟、山田隆治

住所: 神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1 TEL: 044-844-3333 (代表)